



# 朋がらよひたに進まん



2 学年通信 第 4 号

山梨県立甲府南高等学校

第 2 学年(文責: 植松)

令和 4 年 6 月 8 日発行



## 緑陽祭準備期間スタート ~放課後は叡智結集~

- 【生徒】清掃終了後~17:00 クラス・各部門等の準備優先時間  
17:00~ 部活動優先時間 ※19:00 完全下校(校門外へ出る)  
【教員】18:40~19:10 マクドナルド周辺で交通指導しています。
- 造形等の物品保管スペース:2 学年フロアーの選択教室 3 (123 組)  
選択教室 4 (456 組)の後方および側面の割り当て場所に整理整頓を。  
※ 学習机には置かない。翌日は授業がすぐ始められるようにしよう。
- 土日の登校について ⇒ 登校 8:30~下校 16:00 昼食について  
教室掲示の注意事項(5 点)を守ろう! 感染防止の意識を徹底しよう

平日および週末の準備が続き、また、一方でインターハイ予選が目前の部活動では練習も佳境を迎えるのがこの時期です。今年ではできるだけ『コロナ前』の3日間日程に近づける挑戦の年。授業準備のための家

庭学習までもを含め、部活・学園祭・学業の三点連立を、南高生にはたくましく、計画的に取り組み、乗り越えて欲しいと思います。さらに注意点として、この季節は寒暖の差や雨天などで体調を崩しやすい生徒が少なくありません。さまざまな役割を担っている人たちとかかわりを持つ中で、親交を深められるチャンスが得られる一方、仕事や役割を抱え込みすぎて悩んでしまう場面にも出くわすことがあるでしょう。こういう時こそ遠慮なく担任や学年の先生方に一声かけてください。また、同じ担当の生徒やクラスメイトに本音を語り、共に苦勞を乗り越える経験をしてほしいです。緑陽祭準備期間の放課後は仲間と叡智結集! 協力&協働体制で絆を深めよう。

## 県総体の反省とインターハイおよび今後に向けて

### ●男子弓道部● 2-4 笹之池伊織 さん

私たち弓道部はインターハイ予選に向けて日々の練習に取り組んできました。総体が終わり、ほとんどの3年生が引退し、私たち2年生が主体となる部活動が始まりました。1年生への指導や、最近では学園祭の準備などで、自分の練習時間が十分に確保できないこともありましたが、一人一人が自分の目標をしっかりと持ち、真摯に活動してきました。全員が全力でがんばります。応援よろしくをお願いします。

### ●女子バスケットボール部● 2-4 早川優那 さん

私たち女子バスケットボール部は、県ベスト8を目標に日々練習に励んでいます。総体や練習試合を通して、見つかった個人やチームの課題を改善し、ディフェンスはリバウンドを全員が取りに行く意識で、強いチームと戦うことができるように練習してきました。相手の雰囲気になげず、自分たちが練習してきた形を40分間で最大限出し切れるように頑張ります。

## ●女子バドミントン部● 2-6 古屋咲希 さん

先日行われたシングルスでは、メンバーで互いにアドバイスや声かけをし合って良い雰囲気です。試合に臨むことができました。今週はダブルスがあります。シングルスはあまり勝ち進むことができず、良い結果とは言えませんでした。2年生は全員高校から始めた“初バ者”で、周りよりスタートは遅いですが、練習で出てきたことを活かし、先輩との最後の試合で、1階でも多く勝ち進めるように頑張りたいと思います。

## ●女子弓道部● 2-6 小俣結子 さん

3年生が引退して新体制になり、もうすぐ1ヵ月が経ちます。今まで先輩に頼っていた部分を、これからは自分たちが行動していかななくてはなりません。お互いに声を掛け合いながら気づいていけるようにしたいです。技術面では、できない部分は改善し、できるようになった部分は自信に変えていけるように頑張ります。学園祭期間で忙しいですが、インターハイに向けて悔いの残らないように練習に励んでいきたいです。

## ●女子ソフトテニス部● 2-3 向山愛美 さん

去年は先輩方の応援をした総体団体戦に、今年は選手として出場しました。大会までそれぞれの苦手なところを克服できるよう努力しました。しかし本番ではその成果を発揮することができず、初戦敗退となってしまいました。6月11日に行われるインターハイ予選では、総体での反省を活かすことができるよう、互いにアドバイスをしながら日々練習をしています。3年生と活動できる残り少ない期間でもあるので、悔いの残らないよう努力したいと思います。

## ●男子剣道部● 2-3 望月宇敬 さん

私は来たる6月18日に行われるインターハイ予選の団体戦にチームの一員として出場します。私たちは先月行われた総体にてベスト8と言う結果に終わってしまい、大きな屈辱を味わいました。こうした結果に終わってしまった原因は、「心」にあったと思います。勝負において「心」や「気持ち」は大きな意味を持ちます。あと2週間という限られた期間の中で、自分で自分を鍛え、気持ちを高め、整った心で試合に臨み、絶対に優勝して先生方、保護者の方々はじめ、お世話になっている全ての方々に恩返しをしたいと思っています。

## ●男子テニス部● 2-2 中澤建人 さん

すでにインターハイや総体などの大きな大会を終え、3年生がもう引退してしまいました。引退時に「部活動は1人ではなく全員で高め合うもの」だとおっしゃっていた。部長になったいま、私は新しく部に入ってきた1年生とともに、全員で部の目標である県ベスト4を目指して努力をしていきたい。そして全員が上達するために全体で支え合いながら、楽しくやる時はやる部活動になるように、部を引っ張っていけるリーダーになりたい。

## ●山岳部● 2-6 藤川高廉 さん

私たち山岳部は、男女それぞれ4名の2チームで総体に出場しました。総体の登山競技では、単に山を登るだけでなく、学科試験や読図審査による知識や、登山、天気図・幕営審査による技術等の様々な項目について点数化して競います。結果は男子が4位、女子が3位と目標である関東大会出場権を男女ともに獲得しました。関東大会は10月21日～23日の2泊3日で、伊豆諸島の1つである神津島にて行われる予定です。関東大会では順位がつかず、また3年生も出場しませんが、新たなメンバーで精一杯全力を尽くして挑んでいきたいと思えます。

## ●サッカー部● 2-5 宮川知大 さん

私たちサッカー部は、顧問の東條先生のご指導のもと、「相手より走って、考えるサッカー」を目指し毎日練習してきました。定期試験や学園祭の準備で忙しい中でしたが、毎日の練習を大切にしてきました。練習中には部員同士で声を掛け合い、お互いを高めてきました。結果は惜しくも2回戦敗退となりましたが、部員一人ひとりがチームに貢献できたのでよかったです。また、この大会を最後に引退して行った3年生が残してくれた南高サッカー部の強みや温かさを引き継ぎ、これからの部活動へと繋げていきたいです。

## ●テニス女● 2-2 篠崎実咲 さん

私たち女子テニス部は、5月28日(土曜日)に小瀬スポーツ公園でインターハイ予選の団体戦を行いました。テスト終了後3日で試合と言うこともあり、思うように練習に取り組むことができませんでした。テスト期間中も勉強と部活動に切り替えて取り組むことが難しかったです。ただ、普段の試合のように思い切り練習に取り組むことができなかったものの、出場する個人それぞれがやるべきことを見つけ、自分の弱点克服に努めることができました。結果は、ベスト16でした。2回戦に第一シードの山梨学院高校と対戦し、実力の差が明らかであることを改めて感じました。夏の学年別大会・個人戦の結果で、新人戦の団体戦の組み合わせが決まります。これから、夏に向けて、それぞれの弱点克服と実力向上に取り組み、1人でも多くシートが取れるよう練習に取り組んでいきたいです。特に体力をつける必要があるので、トレーニングを組み合わせで行っていきたいです。また、個人的に総体の個人戦でシングルスでは悔しい思いをしたので、この思いを原動力にベスト4以上を目指して頑張ります。

## 教育実習生を迎えて 『本校 OB/OG の先輩方から現役2年生に一言いただきました』

### 岡村咲希(おかむらさき)先生

【2-1所属 公民担当:2週間】

山梨県立大学国際政策学部総合政策学科

岡村咲希(おかむらさき)です。城南中学校出身で、現在は山梨県立大学に在籍しています。大学では地域振興を学ぶのでフィールドワークをしたり、ものを作ったりと意外とアクティブな活動をしています。高校時代は緑陽祭実行委員会の総務と南クに入り、日々仕事に追われていました(笑)。でも本当に充実した期間で今でも鮮明に覚えています。自己PR、、、好きなことを紹介します!(笑)。K-POP、ドラマ、好きです!あと何も考えず笑える番組も結構好きです。2年1組にいるのでどんなことでも気軽に声をかけてくれたら嬉しいです!最後に、高校生活は本当に一瞬です!本当に!なので、皆さんがやりたいことをどんどんやってほしいなと思います!

後列左側より：三科先生(2組)・林先生(3組)  
秋山先生(5組)・早川先生(6組)  
前列左側より：岡村先生(1組)・市川先生(2組)



### 三科俊和(みしなとしかず)先生 【2-2所属 日本史担当:2週間】 京都大学文学部人文学科

はじめまして、2年2組所属の京都大学文学部4回生、三科俊和です。担当教科は日本史です。山梨大学附属中学校出身で、京都大学では日本近代史を専攻し、太平洋戦争における戦死者葬儀を研究しています。また、寺社を巡るサークルを運営しています。高校時代には日本史の学習に力を入れたほか、恩田陸、三浦しをんなどの

小説を読んでいました。南高生の皆さんには、進学先や就職先を考える際に何を学びたいかはもちろん重要ですが、実際に4年ないしはそれ以上、その街に住むのだということをイメージしてほしいです。関西に進学する人は毎年少ないので、京都や関西に興味がある方は是非話しかけてください。

## 林恭佑(はやしきょうすけ)先生 【2-3所属 数学担当:3週間】 青山学院大学理工学部物理数理解学科

青山学院大学理工学部から参りました、林 恭佑(はやし きょうすけ)です。梨大附属中出身で、南高を2019年に卒業しました。大学では双曲線幾何学を専門として、「目に見える数学」を意識して学習しています。突然ですが、生活の中に数学が隠れていることを知らずに数学を嫌いになっていませんか？自然界を少しかき分けてみると、数学は案外あちこちに溢れています。そんなお話を皆さんとできれば嬉しいです。実習期間中は2年3組に所属していますので、見かけたら是非話しかけてください！数学のことも大学のことも高校時代のことも何でも、たくさんお話できることを楽しみにしています。これからよろしくお祈いします！

## 市川明歩(いちかわあきほ)先生 【2-4所属 化学担当:3週間】 国士舘大学理工学部理工学科

国士舘大学理工学部理工学科の市川明歩(いちかわあきほ)です。増穂中学校出身で甲府南高校の53期生です。私は大学で学園祭実行委員会に所属し、昨年度は部長として学園祭を成功させるために取り組みました。コロナ禍で制限されることも多く、悔しい思いをしたこともありましたが、学園祭を成功させることができたときは大きな達成感がありました。今は学園祭実行委員会を引退しましたが、当時の経験や思い出は今の私を創っていると思います。高校時代に打ち込んだことは高校生活の全てです。勉強も部活も学園祭も修学旅行も学校行事も友人関係も全てに全力で全てを楽しみました。私にとって甲府南高校で過ごした3年間はかけがえのない青春です。後輩の南高生に伝えたいことは甲府南高校で過ごせる時間は限られているということです。いつになっても楽しい高校生活だったと思えるように後悔のない日々を過ごしてください。応援しています。

## 秋山慧斗(あきやまけいと)先生 【2-5所属 数学担当:3週間】 東北大学理学研究科数学専攻博士課程

はじめまして。教育実習生の秋山慧斗です。2013年に葦崎東中学校から甲府南高校に進学しました。他の実習生よりだいぶ年上だと思うので年齢は計算しないでください。久しぶりに母校に来て、在学中にソフトテニス部で厳しく指導していただいたことを思い出しています。高校卒業後に東北大学の理学部数学科に進学し、現在では大学院で人工知能に関する数学について研究しています。勉強に限らずさまざまなことに打ち込む南高生の皆さんを心から応援しています。おおむね職員室か2年5組にいますので、何か聞きたいことがあればいつでも捕まえてください。どうぞよろしくお祈いいたします。

## 早川武志(はやかわたけし)先生 【2-6所属 保健体育担当:3週間】 国士舘大学体育学部体育学科

●出身中学:甲府市立城南中学校 ●所属大学で取り組んでいること:トライアスロンと陸上競技に力を入れていました。高校時代に打ち込んだこと:陸上競技(400m)に力を入れていました。●後輩の南高生に伝えたいこと:残りの高校生活の中で、朝の読書、授業への取り組み、部活動や生徒会活動、何でもいいです、高校生の時自分はあるを頑張ったなと胸を張れる事を見つけてみて下さい。それはきっと、皆の人生の糧となり、宝物になるはずです。●自己PR:国士舘大学の体育学部では、栄養学や運動生理学、トレーニング学などの人の身体に関することを沢山学びます。ですので、「毎日の食事をもっと健康的にしたい」、「体の痛みや怪我をなくしたい」、「もっと筋肉をつけたい」、「ダイエットをしたい」などの健康や身体に関する悩みにはより良い答えを出す事が出来ます！よろしくお祈い致します。